

学習内容報告書 フォーマット

学校名	糸満南小学校
授業者	6 学年担任

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

糸満市の魅力を伝えよう

1-2. 学年

6 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習・社会・国語

1-4. 単元の概要

糸満は昔から海人のまちと呼ばれ、伝統舟艇「サバニ」を通し、生計を支えていた歴史がある。最盛期には南洋を中心として国内外の広い地域で漁を行っていた。国内においては千葉県や福島県、国外においてはシンガポールやフィリピンなど世界で活躍し、糸満が日本・世界に誇れる文化である。一方で近代化とともに漁業で生計を立てる人々の割合が減り、同時に子供たちの海に関わる体験活動の機会も減り、海洋文化への理解や関心は低下してきている。総合的な学習の時間や各教科の関連ある単元に替えて「海人科」を新設し、体験活動通し探求活動に発展していきたい。地域のことを自分事として見つめ学んだことを他者に表現し、できたことが自分の自信につながるようにしたい。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校は沖縄本島最南端にあり海に近く、幼少期から海に親しむ環境がある。また昔から「漁師の町」と言われ海人（うみんちゅ）が太平洋をまたにかけ、サバニ 1 つで遠くはフィリピンまで漁業を行い、世界の人々と交流してきた歴史がある。近年は漁師人口も減り、継承者も少なりつつある。しかし、海を利用した別の産業が発展しており、今も昔も海を中心とした営みは変わっていない。また近くありすぎて糸満市の海の魅力に気づかず、何気なく過ごしている児童がとて多い。

そこで本学年はキャリアの視点から今と昔の仕事の違いを学習する。その中で共通点や相違点を見つけ、なぜ昔と今とでは仕事が変わっているのか疑問持ち探求活動に移行できるようにしていきたい。どの時代になっても海の魅力は変わらず、海と人は共生し続ける存在だと気づけるようにしたい

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> ・糸満市の海に関連している仕事について、インターネットで調べ、実際に見学に行く。その中でお仕事が海に深く関わっていることを知り、海に関する仕事について様々な角度から探究する技能を身に付けることができる。 ・海に関連している仕事について地域の実態や環境、人々の願いなどについて問いを持ち、体験活動を通してまとめたこと保護者・他学年・地域の人などに発信することができる。 ・地域の産業や仕事に対する考え方に興味を持ち学び続けるとともに、自分の将来についても考えることができる

1-7. 単元の展開（全 53 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導● / 主な評価□ 外部連携◎ / 使用教材等◇
単元 1 ③	<p>オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糸満市の海に関係するお仕事はどんなものがあるだろう。 ・糸満市の海に関係するお仕事はどんなものがあるか挙げてみる ・去年発表した動画を視聴する。 ・オリエンテーション（3 / 3） （学習計画の見通し，探究活動の仕方など） 	<p>◇タブレットの活用（ジャムボード，プレゼンテーションソフト）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1年間の見通しを持たせる。最後のゴールとして去年の発表の動画を見せる。 □糸満の海のお仕事に興味を持ち，調べようとしている。
単元 2 ⑧	<p>☆プロフェッショナルを見付けよう①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なお仕事に関する講話を聴き、興味関心を高めよう。 ・GODACさんとオンライン授業を行う ・糸満の海のお仕事について海洋教育副読本を読んだり，インターネットでしらべ，興味・関心を高める。（1. 2 / 8） ・GODACとオンライン授業を行う前に質問を考える（3. 4 / 8） ・GODACの方々とオンライン授業を行う。沖縄のお仕事について学習する（5. 6. 7 / 8） ・振り返る（8 / 8） 	<p>◇海洋教育の副読本・インターネットの活用。</p> <p>◎GODACさんと事前の打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一ヶ月前までにしいせいなといけない ・メールでの予約 ・一週間前に接続テストの確認 ●オンライン授業を行う前に事前学習をし、質問を考えておく。 ●授業を行う上でのマナーを確認する。 □講話を聞き、地域・環境等、様々な課題からお仕事について理解できる。
単元 3 ⑧	<p>☆プロフェッショナルを見付けよう②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なお仕事に関する講話を聴き、興味関心を高めよう。 ・船乗りについて講話をしてもらう。 ・船乗りについて海洋教育副読本を読んだり，インターネットでしらべ，興味・関心を高める。（1. 2 / 8） ・講話をしてもらう前に質問を考える（3. 4 / 8） 	<p>◇海洋教育の副読本・インターネットの活用。</p> <p>◎沖縄水産高等学校との打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡をし、日程を調整する。 ・沖水に伺い、当日の授業について打ち合わせを行う ・当日授業をする場所の確認・駐車場の確保・お茶の準備 ●自分のテーマを決められるようにする。 □糸満の海のお仕事について調べ，地域・キャリア

	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄水産高等学校の専攻科生にお越しいただき、船乗りについての講話をしてもらう (5.6.7/8) ・振り返る(8/8) 	<p>等様々な課題から、自分のテーマを見つけることができる。</p>
単元4④	<ul style="list-style-type: none"> ☆プロフェッショナルを探そう ・自分のテーマを見つける。 ・以前に聞いた講話を基にして自分が興味のあるお仕事を決める。(1/4) ・自分のお仕事について調べる。(2.3/4) ・振り返る(4/4) 	<p>◇海洋教育の副読本・インターネットの活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分のテーマを決められるようにする。 □糸満の海のお仕事について調べ、地域・キャリア等様々な課題から、自分のテーマを見つけることができる。
単元5⑪	<ul style="list-style-type: none"> ☆プロフェッショナルを深めよう(社会科見学) 	
単元6⑱	<ul style="list-style-type: none"> ☆プロフェッショナルを伝えよう。 ・自分のテーマに沿って調べたことや体験したことをまとめる。(1~12/18) ・発表練習。(13~15/18) ・まとめたことを発表する。(16~17/18) ・振り返る。(18/18) 	<p>◇タブレットの活用(ジャムボード、プレゼンテーションソフト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発表の相手を意識した発表にする。 ●発表の練習をする。 □調べたお仕事について、体験的・探究的活動を通して、学習したことや発見したことを自分の言葉で表現することができる。【イ】 □お仕事にはいろいろな人が関わっていることを知り、人々の思いや願いどの仕事でも海が関わっていることを理解し、自分達でも地域を大切に、この学習で学んだ事を実践しようとする。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・仕事のやりがいや苦勞した事などを知り、海の仕事について関心を持つ。
- ・講和を聞いて将来どのように働きたいか意欲を高めことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	●教師の指導・支援 □ 評価の視点（方法）
<p>1. 学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて：船乗りについての講話を聞き、仕事の内容ややりがいなどを理解しよう。</p> </div>	<p>●船乗りについてしらべてきたことを学振り返り、仕事をしている人のやりがいや苦勞してきたこと、思いなどについて調べるねらいを確認する。</p> <p>●事前に調べた質問を準備しておく</p> <p>●講和を聞く際のマナーを確認する。</p>
<p>2. 講師の紹介をし、講話を聴く</p>	<p>●分かったことや質問したいことはメモするよう声をかける。 (船の種類・どんな内容か・やりがい・苦勞したこと)</p> <p>●事前に自分が調べた内容と比較しながら聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; margin: 10px 0;"> <p>専攻科の学生が船の仕事についてしています。</p> </div> 
<p>3. 質問タイムを設ける</p> <p>4. 高校について進路紹介を行う。</p>	<p>●講和で聞いた内容・事前に調べたことから質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのくらいの期間で船舶免許がとれますか？ ・船長の他に船内にはどんなお仕事がありますか？ ・船内にどれくらい船上員は乗りますか？ <p>□糸満の歴史や伝統行事について、実体験を通して、理解を深めることができる【ウ】</p> <p>●高校について紹介してもらう。</p>

<p>5. 振り返りをする。</p>	<p>●今日の講話を通して、分かったことや気づいたこと、もっと知りたいと思ったことをワークシートにまとめる。</p> <p>□船の仕事について知ったり、興味を持ったり、考えを深めワークシートにまとめることができる</p>
--------------------	--

3. 今回の活動の自己評価

<ul style="list-style-type: none"> ・糸満の海を学び、キャリア教育につなげることができた。 ・多面的な視点から、海の課題に向き合うことができた。 ・体験を通して、地域とのつながりをより深く理解することができた。 ・タブレットを活用し、調べたことや体験したことを動画や写真を用いて表現、発表することができた。
--

4. 今後の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習で終わっていたので、探究的な学習を目指し児童の考えから表現できる活動にしたい。 ・学習のはじめと終わりにアンケートを実施し、児童の変容を知っていききたい。 ・副読本を活用した調べ学習を深めていきたい。 ・題材設定の工夫

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

<p>特になし</p>

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。